

ひとりからみんなへ～人権尊重の輪をひろげよう～

- かなえよう いじめがゼロの やさしい世界
- なくそうよ 笑顔を奪う その言葉
- ひまわりに まけないぐらいの 笑顔たち
- 「ありがとう」 えがおが増える まほうの言葉
- 手をつなぎ 心もつないで 絆の輪
- 考えよう 自分の言葉と 行動を
- いじめする あなたの心が 泣いている



7月は県下一斉 同和問題啓発強調月間です。

福岡県及び市町村では、同和問題の早期解決を目指して、県民一人ひとりの理解と協力を得るために昭和56年度から毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、県内一斉に各種の啓発行事を実施しており、差別をなくす取組みを展開してきたところです。

しかしながら、今日でも就職や結婚などにおいて差別意識が存在しており、今後とも引き続き積極的に啓発を実施していく必要があります。

同和問題の解決を阻んでいる大きな要因として「予断」と「偏見」があります。「予断」とは自分で勝手にこうだ。と決めてしまうことであり、「偏見」とは十分な証拠や科学的根拠もなく、かたよった見方、考え方をすることです。

同和地区に対する偏見は根拠のない言い伝えから来ており、それを自分で正しく理解せずに間違った見方、考え方をしていることが原因です。

私たちは、同和問題を存続させている歴史的、社会的背景の問題点を正しく理解し、合理的に判断し、行動する必要があります。

築上町ではこの月間、「同和問題」について更に深く考え、差別や偏見をなくし、明るく心豊かな築上町の実現に向けての取組みを行います。

7月1日には街頭啓発を、7月7日には人権・同和問題講演会を開催します。

みなさんのご参加をお待ちしています。



平成24年度同和問題啓発強調月間街頭啓発
(JR築城駅)



- 手をつなぐ みんなはぼくの たからもの
- 考えよう 言ってもいいこと 悪いこと
- 悪ふざけ それをいじめに つなげない
- 「してないよ」 思い返せば してるかも
- 人と人 国境を越えても つながっている
- にんげんは みんなおんなじ なかまだよ
- この世から いじめや差別 消し去ろう

[築上町小中学生の人権・同和問題啓発に関する標語の応募作品から]



入場無料
手話通訳あり

平成25年度同和問題講演会

「目からウロコの90分

変わる教科書！

見直される部落の歴史」

講師

石瀧 豊美さん
いし たき とよ み

(イシタキ人権学研究所所長)

日時

平成25年7月7日(日)

開演 午後1時

会場

築上町文化会館コマーレ

その他の行事

《街頭啓発》7月1日(月)

場 所	時 間
JR築城駅、JR椎田駅	7:00~8:00
メタセの杜	11:30~12:30
ルミエール椎田店	17:00~18:00

※啓発ポケットティッシュを配布します。

同日開催

《展示会・発表会》

識字学級・センター・ふれあい
教室展示発表会

・展示の部

書道・陶芸・押し花等

7月7日 10時30分~17時

コマーレ(エントランス

・2階ホワイエ)

・発表の部

カラオケ・歌謡

7月7日 15時~17時

コマーレ大ホール

《参加者募集》

県主催同和問題講演会

参加者募集

テーマ 「つながりをもとめて」

日時 7月20日(土曜日)

会場 クローバープラザ

(春日市)

開演 13時30分

(16時20分終了予定)

募集人員 18名

第一部：講演会

講師 中倉 茂樹 さん

演題 「ぬくもりを感じて」

第二部：映画上映

「三月三日の風」

〜水平社誕生物語〜

※参加及び入場は無料です。

(一部、有料展示あり)

※会場までは、町のバスで送迎
します。

※締め切り 7月8日(月)

※申込先 人権課

(52) 0001

主 催：築上町／築上町教育委員会／築上町人権・同和問題啓発推進実行委員会

問い合わせ：人権課 52-0001 椎田人権センター 56-3116 築城人権センター 52-1822